

Kanon

カノン

発行:2019.10.10

第62回神奈川県合唱祭

6月8日(土) 9日(日) 22日(土) 23日(日)の4日間、県立音楽堂にて第62回神奈川県合唱祭が開催されました。174団体、約4,000名が参加、同時開催の小中高講習会とジュニア合同合唱には約600名の参加がありました。参加して下さった合唱団の皆様、お客様、スタッフの皆様、心からお礼を申し上げます。

さて改修された音楽堂、どこが変わったのでしょうか?メインの改修は空調設備、目には見えませんがきめ細かく空調のコントロールができるようになったとのこと。床のカーペットがきれいになり、客席の階段に手すりや滑り止めが付いていました。ロッカーも新しくなり、難所のリハーサル室への急階段も、勾配がほんの少しですが緩やかになっています。階段下のトイレも最新式でぴかぴかです。ステージも歌いやすくなったという噂が・・・歌われた皆さん、いかがでしたでしょうか?

「わくわくメッセージ」は第56回合唱祭から導入しました。

自分たちが歌うだけでなく、他の合唱団を「聴く」楽しさを感じていただきたいからです。当初は「応援メッセージカード」でしたが、翌年から「わくわくメッセージ」と命名されて大変好評です。私は高校生からの素直で可愛いメッセージに「神奈川県ってこんなに良い子たちが歌っているのね」と感激しました。

各ブロックの演奏が終了して、明るく元気にジャンケン大会、そして「翼をください」の大合唱でフィナーレを迎えます。「来年もまた会いましょう!」という温かい気持ちになります。

来年はオリンピック year ですね。ジュニアからシニアまで集まる大きなお祭り「合唱祭」で、またお会いしましょう!

合唱祭実行委員長 山本 美千代



▲ 恒例のジャンケン大会

講師の先生方

6月8日、9日……… 上杉 清仁(声楽家)、黒川 和伸(指揮者)、森田 花央里(作曲家)
6月22日、23日 … 上田 真樹(作曲家)、小野瀬 照夫(指揮者)、彌勒 忠史(声楽家)



第62回神奈川県合唱祭 初出場団体インタビュー



◇ KHC Project

イベントごとにメンバーが集まっているので、その都度変化があります。今回は県の合唱祭に参加したいと思い加盟し、参加しました。

音楽堂のステージはとても歌いやすくなっていて、横のつながり感が感じられました。今日のメンバーは高校生も含めて平均20歳くらいです。

◇ Blue Leaf

団結成は2001年です。この衣装も久しぶりに着ました。

ステージを多く踏みたい思いで、加盟しました。演奏は緊張と不安だらけでしたが、鳴りがよくて、気持ちよく歌えました。

◇神奈川県立大師高等学校合唱部 (大野先生に伺いました)

合唱部としては4年目なのですが、合唱祭に初めて3名での参加です。

なかなか思うようにはいかないのですが、演奏は頑張ってくれたと思います。

新入部員も集めて、これからも合唱祭を発表の場として頑張っていきます。



ジュニア合同合唱



実行委員のみなさん

第42回 全日本

おかあさんコーラス

関東支部大会

♪港のヨーコ・ヨコハマ・ヨコスカ〜♪

7月6日(土)・7日(日)の2日間、開国のまち横須賀「よこすか芸術劇場」において、「第42回全日本おかあさんコーラス関東支部大会」が神奈川県合唱連盟主管で開催されました。関東9県から全国大会出場への夢と、合唱を愛する心をぎゅぎゅとキャリーバッグに詰め込んだおかあさん達が集まってきました。バスで来場される皆様を安全にホールまで案内できるだろうか?長い本番ステージまでの移動をどのように誘導しようか?2月から準備を進めてきたものの心配はつきませんでした。延べ180名のスタッフの皆さんのチームワークで無事2日間の大会を終えることができました。

演奏を終えた後のおかあさん達の爽やかな笑顔!!!日常を忘れステージでは私が主役!!やさしい歌声と素敵な笑顔がたくさん見せてくださったおかあさん「ありがとう!」。

選考待ちの間のパフォーマンスでは「横須賀芸術劇場少年少女合唱団の洗練された素晴らしい演奏に感動しました。」「横浜並木男声合唱団の若々しく?弾ける歌声とキレッキレのパフォーマンスを楽しませていただきました。」など、出演者の皆様から賞賛のお言葉をいただきました。

2日間、朝早くから夜遅くまで運営に携わってくださったスタッフの皆様、ありがとうございました。

おかあさんコーラス関東支部大会実行委員会 統括
草道 祥子

おかあさんコーラス関東支部大会 選考結果

優秀賞

桐蔭学園「桐響会」
Vert Pin Plage
ブルーポロニア
アンサンブル・ピノ
コール高森

優良賞

まどかコーラス
ボカ・グランデ
女声合唱団コーラル・ベル
アンサンブル MIMI
コールミント
あんさんぶる“風雅”

大会賞

コール・フォンティーヌ
ピナ・フィオーレ
女声合唱団クール・クロア



実行委員のみなさん

初めての横須賀芸術劇場。初日の一番演奏となり、他団体の演奏を聴くことでもせずにステージに立ちました。まだ暖まりきらない独特な空気感での演奏は楽しさよりも戸惑いを多く感じましたが、貴重な体験になりました。次のステージへの糧として、練習に励んで参りたいと思います。お世話になった皆様に感謝いたします。

桐蔭学園「桐響会」 長田 裕子



この度、関東大会に出場でき、とても感動し、また、良い経験になりました。当日は、出場が2番目と早かった為、客席はガラガラで、広い舞台にもかかわらず、緊張せずに私達らしい演奏ができました。しかし、各県から選ばれた団の演奏は素晴らしく、レベルの高さを実感しました。今後も先生方のご指導のもと、更にレベルアップ出来る様、努力していきたいと思ひます。 コール・フォンティーヌ 奥山 靖代



おかあさんコーラス大会への出場を決めてから皆で歌い込み、当日はのびのびと歌え、先生方からもリハーサルよりもうまうま歌えたとお褒めの言葉を頂きました。結果発表ではスルーされてしまい意気消沈、でも抽選で「ほほえみ賞」を頂けることになり、歓喜の雄叫びが出るほど気持ちのよい経験になりました。関東大会でも優良賞を頂き、皆の思いが会場に伝わったと自負しております。創団61年目、健康に気を付け家族に感謝して歌いつないでいきます。 まどかコーラス 吉澤 智恵子



今年の関東大会は横須賀芸術劇場♪ 壮大華麗なホールに、私たちのハーモニーがやわらかく心地よく響く!「美しい音色、生命力ある素敵な演奏」との講評を励みに、さらに豊かな音と表現を求めて練習を重ねたい。「おかあさん」のイメージを超える演奏の数々に惹き込まれ、合唱を愛するお仲間と共にした幸せな時間に心から感謝!!

ボカ・グランデ 吉原 美貴



響きのよいホールで、気持ち良く歌わせていただきました。初挑戦のドリカムは、四苦八苦しながらもコーラスになっていく楽しさを味わい、「さくら」は美しく、どちらも県大会よりもよくなったと言ってくれる方が多く、講評にも選曲あっています、と書いていただきました。一人一人声を磨き心を合わせてハーモニーを紡いで、おかあさんの甲子園、来年も頑張ります！ 女声合唱団 コーラル・ベル 飯田 知子



歌が大好きな40～80代と幅広いメンバーでの4年ぶりの関東大会出場に、みんなで大喜び！ステップアップできた事は大きな励みとなり、集中した練習を重ねました。当日は出番が1番で準備が難しく緊張しましたが、素晴らしい会場の舞台上、歌詞の想いが観客に届くよう心を込めて歌う事ができ、また皆で歌える喜びを味わえた幸せな瞬間でした！

ピナ・フィオーレ 大野 浩子

丹沢に臨む秦野から港の横須賀へ。出場2番のため早起きして頑張りました。雰囲気も音響も素晴らしい会場に高鳴る鼓動を抑えつつ、舞台袖で励まし合い、精一杯に私達の歌を歌いました。全国大会には届かなかったけれど、優良賞を頂き、多くの演奏に刺激を受け、得たものが沢山あります。支えて下さった皆様に感謝します。

アンサンブル MIMI 蜷川 博美



まもなく結成20周年を迎える私たちは、憧れの三善作品にチャレンジ。地元開催のおかげでたくさんの方が客席から応援してくださったことは励みになりました。本番直前は皆で輪になって心をひとつにしてステージに立ち、想いを込めて歌いました。来年5月24日音楽堂での演奏会に向けてさらに磨きをかけたいと思います。

コールミント 石川 享子

出場が決まりまず私たちが口にしたのは、「当日の声出し会場は？横須賀芸術劇場ってどんな？」でした。横浜北部が拠点の私たちには横須賀はなじみが薄い。幸い声出し会場は確保できました。また、本番の大ホールも歌いやすかったです。しかし・・・優良賞！なんて？でも“反省して、また来年”

あんさんぶる“風雅” 岩崎 啓子



「コール高森 優秀賞！」のアナウンス。客席からは団員の「キャー!!」という歓声。賞状を頂く時のこの上ない喜び。大きなホールに圧倒されないようにとの先生の熱いご指導と、精一杯の想いで歌いきった私たちの最高のコラボレーションでした。「来年はどんな曲にしようか」との先生のお言葉は更なる合唱愛と夢へのエールに！

コール高森 荒井 祐子

私たちにとって久しぶりの関東大会、楽しかったです。団員数も12人となり精鋭揃い(?)といわれるように、箕輪先生直々のヴォイトレを受けています。歌詞を吟味し、どうしたら少人数でも言葉を聴衆に届けられるか。年齢を重ねても何でも話し合える仲間と歌い続けて、まだ成長できるワクワク感を共有できた関東大会でした。

女声合唱団 クール・クロア 清田 淑子



第42回全日本おかあさんコーラス 全国大会



第42回全日本おかあさんコーラス全国大会が、8月24日(土)25日(日)の二日間、石川県金沢市の金沢歌劇座で開催されました。兼六園にほど近い会場は緑が深く、暑さの中にも爽やかな風が吹き、絶好の合唱日和でした。神奈川県からは3団体が出場し、個性あふれる演奏を披露。Vert Pin Plage、ブルーポロニアがひまわり賞、アンサンブル・ピノがおかあさんコーラス賞を受賞しました。



結成10周年の節目に素敵な曲に出会うことができました。インドの詩聖タゴールの詩による「百年後」は、悠久の時の流れと生命の輝きを壮大なスケールで表現した曲。変則のリズムや緻密なアンサンブルが難しかったのですが、100人の息を合わせて、金沢歌劇座に幾重にも折り重なるこだまを響かせることができました。結成当初はそれぞれの団の声が聴き分けられるほどばらばらでしたが、10年の時を経て声も心もなじんでいき、VPPとしての個性を築くことができました。これからも女声合唱の可能性を求めて歌い続けたいと思います。

Vert Pin Plage 青山 道代



初めての全国大会！しかも金沢という魅力的な場所での開催にわくわくしながら参加させていただきました。会場は石川県で一番大きいという金沢歌劇座。そして加賀百万石の歴史や文化も堪能できるとても素敵な場所でした。発足してまだ3年目の私たち。でも金沢に行きたい！とひそかに狙っていましたが、結果「ひまわり賞」までいただくことができ感無量です！その夜の宴会がどれだけ盛り上がったのかはご想像にお任せしますが、日本海の海の幸がどれも美味しく、のどろのお刺身をはじめ、すべてがとろけそうな思い出となりました。

ブルーポロニア 尾崎 由美子

初めてのおかあさんコーラス全国大会は、まるで合唱の祭典のような華やかさで、私達の気分も一気にアップ！10人の私達は、少しでも演奏が楽しげに生き生きするように、歌は勿論、ステップも少しだけ取り入れ工夫しました。全国大会に来られた喜びと、たくさんの観客の前で歌う興奮とが相まって、皆が一つになり、心から楽しんで日本の唱歌を歌うことができました。アイデア抜群の松村先生に導かれ、チームワーク抜群の仲間と一緒に歌った金沢歌劇座は、ピノにとって忘れられないステージとなりました。

アンサンブル・ピノ 相馬 晴子



第62回 神奈川県合唱コンクール

8月18日(日)、20日(火)の2日間にわたり、神奈川県立音楽堂(木のホール)に於いて、第62回神奈川県合唱コンクールが開催されました。

初日は中学校部門・大学職場一般部門の前に、今回初めて小学校部門が入り、多くの皆様にご来場いただきました。猛暑の



中、入場券購入のために長蛇の列ができましたが、ロビー内に並んでいただくなど、スタッフの方々の臨機応変な対応で、混乱もなく入場制限もせずに、皆様に客席で演奏を聴いていただくことができました。2日間を合計して、約3,500名の入場者があり、大盛況となりました。

小学生の皆さんの、すがすがしい歌声と、中学生の歌声を真剣に聞く姿に、これからの合唱における明るい未来を感じました。これからも、コンクールのより一層の充実とより多くのお客様にご来場いただくため、検討を重ねてまいります。

さて、来年度はオリンピック開催の関係で、例年より開催日程が早くなります。

詳細は来年度要項にてご確認ください。来年度も多くの皆様の参加をお待ちしております。

最後に、今年度参加して下さった皆様に、あらためて感謝申し上げます。美しいハーモニーをありがとうございました。

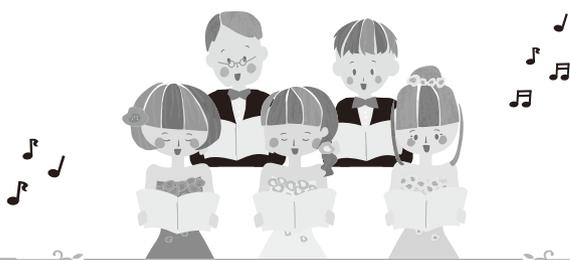
合唱コンクール実行委員長 熊谷 康子



審査員の先生方

◆全体講評 西岡 茂樹 先生

神奈川県はレベルが高いですね。楽譜に書かれていることをとても正確に歌っているのですが、なぜそういう表情なのか伝わってこない演奏があるのが惜しいです。一般の方々は経験も豊富なので、ぜひ伝わってくる演奏をしていただきたいと思います。音楽は時間の芸術で、その時にしか出せない響きがあります。今ここで一緒に歌う仲間がいて、聴いて下さる方がいるというのは奇跡のようなことです。そういう奇跡に感謝してこれからも歌い続けて下さい。



初出場団体インタビュー

♪8月18日 大学職場一般部門 (同声合唱)♪

Healing Friends

県の合唱祭には去年と今年2回参加し、今回初めてコンクール出場を決めました。私たちは厚木の児童館で発足した合唱団で、メンバーは中学生から53歳です。ベストを尽くして、楽しく演奏したい!

♪8月18日 大学職場一般部門 (同声合唱)♪

The Eternal Singers

これまで長く、川崎の合唱祭に出演しています。コンクール出場に向けて、今年県の合唱連盟に加盟しました。演奏頑張ります!

kanon 2019.10

第62回 神奈川県合唱コンクール 審査結果

部門	出演順	団体名	賞	推薦 全国 大会	
小学校	1	川崎市立坂戸小学校合唱団	金賞		
	2	川崎市立南生田小学校	銀賞		
	3	横浜市立川上小学校	金賞	◎	
中学混声	4	横浜市立緑が丘中学校合唱部	銅賞		
	5	横浜国立大学教育学部附属鎌倉中学校	金賞	◎	
	6	川崎市立白鳥中学校白鳥合唱団	銀賞		
	7	川崎市立金程中学校	銀賞		
	8	桐光学園中学校合唱部	金賞	◎	
	中学同声	9	相模原市立共和中学校	銅賞	
		10	海老名市立海西中学校合唱部	銀賞	
		11	海老名市立今泉中学校	銅賞	
12		横浜市立大綱中学校	銀賞		
13		厚木市立南毛利中学校 合唱部	銀賞	◎	
14		清泉女学院中学校音楽部	金賞	◎	
大学ユース／室内／混声／同声	15	湘南ユースクワイア 【混声】	金賞	◎	
	16	桐蔭学園「桐響会」 【同声】	銀賞		
	17	合唱団インテグラルズ 【大学ユース】	銅賞		
	18	合唱団たまとも 【混声】	奨励賞		
	19	ユース松林 【室内】	奨励賞		
	20	アンサンブル・ピノ 【室内】	奨励賞		
	21	かながわフリーダム・シンガーズ 【室内】	銀賞		
	22	コール・キリエ 【混声】	金賞	◎	
	23	Healing Friends 【同声】	金賞	◎	
	24	緑フラウエンコール 【同声】	銀賞		
	25	緑が丘エレメントコーラスクラブ 【室内】	銀賞		
	26	横浜国立大学グリークラブ 【大学ユース】	銀賞		
	27	アンサンブル藤沢 【室内】	銅賞		
	28	The Eternal Singers 【同声】	銀賞		
	29	CLARA 【同声】	銅賞		
30	合唱団 Alpheus 【室内】	銅賞			
31	女声合唱団「松」 ^{SHO} 【同声】	金賞	◎		
32	富士通川崎合唱団 【混声】	銅賞			
33	TAMA STAR SINGERS 【室内】	金賞	◎		
シード	34	合唱団 やえ山組 【混声】		◎	
	35	湘南はまゆう 【同声】		◎	
	36	La Pura Fuente 【同声】		◎	

審査員の先生方

有村 祐輔(指揮者) 加未 徹(声楽家)
 岸 信介(指揮者)20日のみ 鈴木 美登里(声楽家)
 西岡 茂樹(指揮者) 藤井 宏樹(指揮者)18日のみ

第62回 神奈川県合唱コンクール 審査結果

部門	出演順	団体名	賞	推薦 関東 大会
高等学校 A	1	法政大学第二中・高等学校 合唱部	奨励賞	
	2	神奈川県立海老名高等学校合唱部	銀賞	
	3	桐蔭学園中学校・高等学校グリークラブ	銅賞	
	4	洗足学園中学高等学校合唱部	審査対象外	
	5	中央大学附属横浜中学校・高等学校 合唱部	銀賞	
	6	相模女子大学高等部合唱部	奨励賞	
	7	日本女子大学附属高等学校コーラスクラブ	金賞	◎
	8	神奈川県立麻生総合高等学校合唱部	銀賞	
	9	横浜隼人中学・高等学校合唱部	銅賞	
	10	県立大船高校合唱部	奨励賞	
	11	県立弥栄高校合唱団	金賞	◎
	12	県立湘南台高校合唱部	銀賞	
	13	神奈川学園中学・高等学校女声合唱団	金賞	
	14	慶應義塾湘南藤沢中・高等部合唱部	銀賞	
	15	桐蔭学園混声合唱部	金賞	
	16	清泉女学院高等学校音楽部	金賞	◎
	17	県立多摩高等学校合唱部	金賞	◎
	18	青山学院横浜英和中学高等学校コーラス部	銀賞	
高等学校 B	19	北鎌倉女子学園コーラス部	銀賞	
	20	県立生田高校グリークラブ	銀賞	
	21	県立湘南高校合唱部	金賞	◎
	22	桐光学園高等学校合唱部	金賞	◎

〈二日間を通しての最優秀演奏団体〉

全日本合唱連盟理事長賞・神奈川県知事賞

清泉女学院中学校音楽部



実行委員の皆さん

リレーエッセイ No.26 指揮者の『こゝだけの話』



指揮者だからこそ味わえる・・・味わってしまうおもしろエピソードを
リレー形式で書いていただく人気のコーナー。今回は 宇田川 吾郎 先生です。

ビジネス手法を 合唱団運営や指導に活かそう

音楽大学ではない大学に行き、合唱を趣味とするエンジニアとして社会人になりました。

そのままいけば平穏な人生だったでしょう。

ところが、団内指揮者になり、日曜指揮者になり、ついにはサラリーマンを辞めて職業指揮者に。他人にはオススメできない生き方をしています。

サラリーマン時代の社長が合唱経験者だったことが契機の一つでした。

社長面談は仕事そっちのけで合唱の話ばかり。その雑談の中で社長は言いました。

「会社と合唱団の仕組みは似ている。会社で役立つ仕組みがあれば合唱団にも使えるし、合唱団で役立つ仕組みがあれば会社でも使える」。

合唱団運営に使えるビジネス手法は数多くあります。

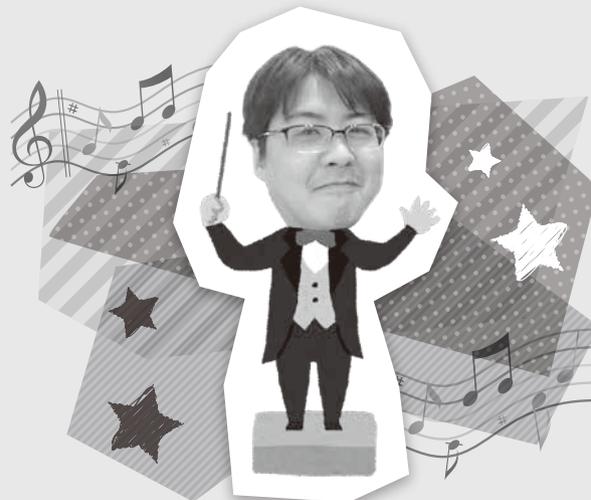
演奏会をプロジェクトと見立ててガントチャートを作ったり、アイデアを出すのにブレインストーミングをしたり、ということは少なからぬ合唱団で採用されているでしょう。

会議の進め方や組織の動かし方なども有効だと思います。

合唱団運営ばかりでなく、指揮者としてもビジネス手法は有効です。

ビジネスコーチングやプレゼンテーションのテクニックは参考になることばかり。

指揮者の皆様にオススメしたいのは「練習の内容を逐次宣言する」ことです。



「今日はこの曲を練習します」「次回はこの曲を練習します」
「今月の目標はこれです」といったこと。

スケジュールと目標地点が分かるという安心感は、練習への集中力を生み出します。

指揮者側も宣言したスケジュールと目標を達成するために最善を尽くすでしょう。

また、昨今は指揮者が演奏会を主導する事も珍しくなくなってきました。

バトンをくださった鈴木智士先生も副次的文化系合唱祭を企画立案運営していますが、私も合唱祭を都度立案し、2020年3月には「大人が歌うクラス合唱の祭典」を川口リリアにて開催します。

演奏会運営を経験するのも楽しいです。締切の大切さなど、今まで見えなかった団員側の苦勞も分かるかもしれませんよ！

次回は原田 敬大先生にお願いしました。

～はじめまして～ 県連新加盟団体

今年度、合唱連盟に加盟された合唱団のご紹介コーナーです

The Eternal Singers

みなさん、はじめまして。The Eternal Singers（ジエターナル シンガーズ）と申します。今年から合唱連盟に加盟させていただくことになりました。

まずは団の紹介をさせていただきます。

私達は高校の卒業生を中心としたメンバーで1997年ごろから活動しています。おもに川崎の夏の一大合唱イベントである、「ミュージア川崎市民合唱祭」と冬のイベントである「コーラルフェストかわさき」に参加しています。しかし、設立から20年が経過し、同じことの繰り返しだけでは物足りなくなり、何か新しいことを始めたいと考えました。そこで、設立以来ずっとご指導いただいている真下先生ともご相談し、今回コンクールに初挑戦しました。普段の合唱祭とは違う、良い緊張感の中での音楽づくりを体験することができ

ました。今後も継続してコンクールに挑戦し、合唱祭など皆様と一緒に歌える機会をもっともっと増やしていきたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。



CLARA



私たち CLARA は指揮・羽山晃生氏が中心となり今年創設した合唱団です。

団体名 CLARA(クララ)の由来は、作曲家ロベルト・シューマンの妻であり、ピアニスト・作曲家でもあつ

たクララ・シューマンにあります。

2019年はクララ・シューマンの生誕200年にあたり、当時世界一のピアニストであり、女性の音楽家の先駆者であったことから、そこにリスペクトの意味を込めました。

私たちの練習は月1回と限られています。毎回の練習を大切に、より良い音楽作りができるよう団員各位が研鑽を積んでいます。

先日の神奈川県合唱コンクールにて、CLARAは初ステージを踏みました。無事にこの日を迎えることができ、ホッとしました！

これからも私たちの音楽を皆さんにお届けできるようがんばります、どうぞよろしくお願いいたします♪

kanon 2019.10

カノンコンサートガイド

10/19 (土)	グリーンフラッシュ 5th Concert 13:30～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料:無料(要整理券) お問合せ:三橋 090-1839-7082 指揮:中館 伸一 現代宗教曲、パーカッション(神田 佳子)とのコラボによるスタジオジブリの音楽 他
11/4 (月・祝)	上大岡混声合唱団 第53回定期演奏会 14:00～ 神奈川県立音楽堂 入場料:1,000円(全席自由) お問合せ:上原 045-802-2859 指揮:中村 皇 ピアノ:押川 涼子 シューベルトのミサ曲第2番「みんなのかぞくのうた」より大きな古時計 他
11/10 (日)	神奈川県庁合唱団 第44回サロンコンサート 13:30～ 神奈川県立音楽堂 入場料:1,000円 お問合せ:上杉 090-4139-5882 https://gasshoubu.jimdo.com/ 北の海鳥、四季折々の故郷日本、よこはまの過去から未来へ。そしてアラジンの世界。彩り豊かに表現します。
11/30 (土)	小田原男声合唱団 第48回定期演奏会 14:00～ 小田原市民会館 入場料:1,000円 お問合せ:斎藤 恵司 0463-63-3629 http://www.odadan.org 指揮:辻 秀幸 ピアノ:中根 希子 石井 歎「枯木と太陽の歌」 團 伊玖磨作曲 福永 陽一郎編曲「岬の墓」 他
12/11 (水)	横浜YMCA混声合唱団 第58回定期演奏会 19:00～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料:大人:1,000円 高校生以下:500円 お問合せ:鈴木 新一 TEL&FAX 045-252-7703 指揮:望月 裕央 穴戸 純 フォーレ作曲「レクイエム」 新実 徳英作曲「幼年連禱」 皆様ご存じの「クリスマス曲集」他
12/13 (金)	横浜混声合唱団 三三七拍子合唱コンサート⑨『横浜開港』160周年をお祝いして～ 18:00～ 神奈川県立音楽堂(木のホール) 入場料:2,000円(自由定員制) お問合せ:金野(こんの)045-752-5915 http://yokokon.jimdo.com/ 指揮:吉田 孝古磨・杉山 範雄・中村 義春 ピアノ:須江 太郎 他 三つの合唱組曲『よこはま』で160周年を祝う
12/23 (月)	アンサンブル クオーレ クリスマスコンサート 14:00～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料:1,000円 お問合せ:片桐 046-875-5653 指揮:浦畑 博美 ピアノ:坂元 陽子 ヴァイオリン:宮川 正雪 シューマン「ミルテの花」 ラター「クリスマスキャロル」 他
12/23 (月)	グロリア少年合唱団 第31回メサイア演奏会 18:00～ カトリック雪ノ下教会聖堂 入場料:3,000円(全席自由) お問合せ:松村 TEL&FAX 045-825-0522 https://www.gloriaboychoir.com/ 指揮:松村 努 管弦楽:グロリア室内オーケストラ ☆一緒に歌う仲間を随時募集しています。
12/28 (土)	ほどがや少年少女合唱団 コン서트「風は今」 13:30～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料:1,000円 お問合せ:福田 045-332-4117 創立30周年の記念演奏会です。30年の思い出の歌の他、オリジナルミュージカル「風は今」を上演します。
2020年 1/12 (日)	アンサンブル KATOO 第15回定期演奏会 14:00～ 横浜市瀬谷公会堂 入場料:無料 お問合せ: http://sound.jp/ekt/ 20～30代中心の合唱団です。宗教曲、「水のいのち」等を演奏します。
1/26 (日)	グロリア少年合唱団 スコラ・グロリア音楽講座シリーズvol.11 「アレンジという名の魔法」 15:00～ 港南区民文化センター「ひまわりの郷」 入場料:2,500円(全席自由) お問合せ:松村 TEL&FAX 045-825-0522 https://www.gloriaboychoir.com/ ナビゲーター:服部 陽介 編曲:齋藤 大輝/村松 昂 グロリアならではの編曲の妙を存分にお楽しみください。

第42回
神奈川県合唱フェスティバル
～フォークロアの祭典～のご案内

2020年は、東京オリンピック、パラリンピックが開催される年です。

第42回合唱フェスティバルは、国際交流をテーマに掲げ、“フォークロアの祭典”として開催いたします。

第1部は、県連加盟合唱団6団体によるフォークロア・ミュージックの演奏。世界各国の民謡やその国の国民に親しみを持って歌われている曲が次々に登場します。

第2部は、東京混声合唱団、常任指揮者のキハラ良尚さんとともに、作曲家の信長貴富さん、森田花央里さんらをお迎えしてのステージです。

出演者と東京混声合唱団で信長貴富作曲「夕焼け」、森田花央里編曲「ふるさと」の合同演奏も行います。多くの方のご来場をお待ちしています。

2020年2月11日(火・祝) 14:00開演 神奈川県立音楽堂

J.S.Bach

ヨハネ受難曲を歌いませんか！

合唱団員募集

横浜マタイ研究会合唱団

指揮者：松井眞之

演奏会の予定：2021年春ごろ

練習会場：清水ヶ丘教会

京急南太田駅下車徒歩3分

練習日時：毎月曜日午後6時～8時30分

会費：毎月4000円＋積立金1000円

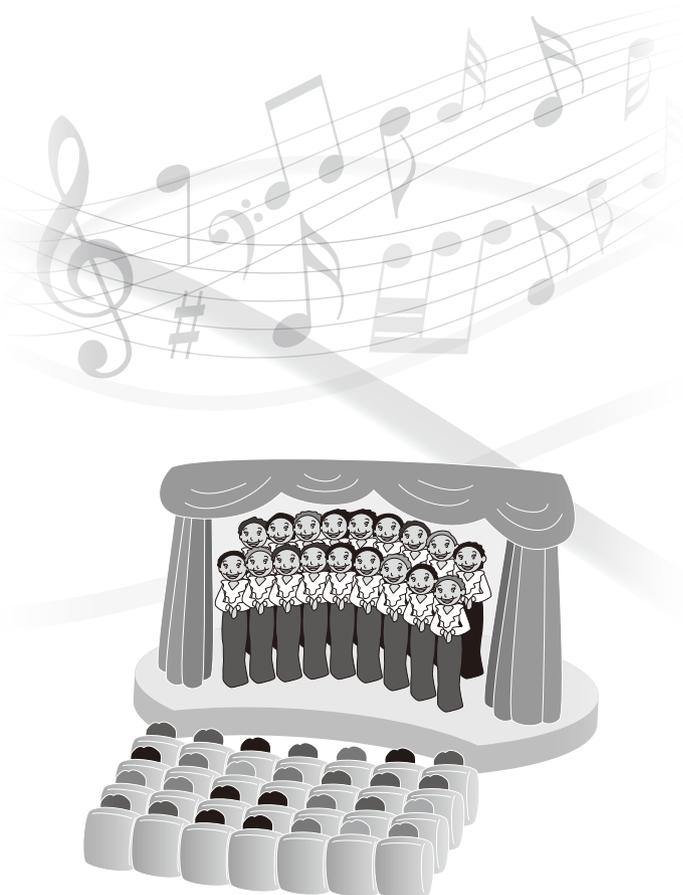
入会金1,000円

オーディションはありません。気軽にお問い合わせください

問合わせ:090-5300-2831(谷)

e-mail: yokohamatai@gmail.com

homepage:www.yokohamatai.com



県連からのお知らせ <被災地の合唱活動復興のための義援金について>

神奈川県合唱連盟では、2016年の熊本地震により被害にあわれた皆様に支援すると共に、特に被災地の合唱活動復興のための義援金の募集を行ってまいりました。お寄せいただきました義援金は全日本合唱連盟の「熊本地震・被災地の合唱活動復興のための義援金」に寄託いたしました。〔2019年3月末までの累計額：345,929円〕

2016年6月1日から3年間にわたり募集してきました熊本地震に対する「被災地の合唱活動復興のための義援金」は、2019年3月31日をもって終了させていただきました。

☆コンサートガイド掲載要綱☆

◆無料掲載：「コンサートガイド」県連加盟団体のコンサートのお知らせです。

県連ホームページより申込み用紙をダウンロードしてご利用ください。期日までにお申込み下さい。

①合唱団名 ②演奏会名称 ③開催日時 ④会場 ⑤入場料等 ⑥問合せ連絡先 ⑦コメント(50字以内厳守)の項目を記入の上、メール、Faxまたは郵送にて編集部までお申し込み下さい。無料掲載は演奏会1件につき1回のみとなります。

◆有料掲載：1/8号 ¥2,500、1/4号 ¥5,000、1/2号 ¥10,000、1号 ¥20,000 (未加盟団体は倍額となります。)

ご希望のサイズで版下原稿を作成してお送り下さい。お送りいただいたデータをそのまま掲載いたします。内容は基本的に自由ですが、事務局が掲載にふさわしくないと判断したものにつきましてはお断りすることがあります。有料掲載と無料掲載の両方をご希望の場合はそれぞれにお申し込み下さい。

カノン発行日	春号 4月10日	夏号 7月10日	秋号 10月10日	冬号 1月10日
原稿〆切	2月28日	5月31日	8月31日	11月30日

神奈川県合唱連盟の今後のイベント予定(2019年11月～2020年8月)

- 第25回ヴィサン《人生百歳》ジョイント・コーラスフェスティバル 11月 7日(木) 横浜みなとみらいホール(大)
- かながわユース・コーラルフェスト2019 11月 9日(土) 清泉女学院講堂
- 第54回メサイア演奏会(主催:県立音楽堂、協力:神奈川県合唱連盟) 12月15日(日) 神奈川県立音楽堂
- 2019年度臨時総会 12月22日(日) かながわ県民センターホール
- 第22回かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト 2020年 1月11日(土)・12日(日) やまと芸術文化ホール
- 第42回神奈川県合唱フェスティバル 2月 9日(日) 神奈川県民ホール小ホール
～オリンピック・パラリンピック開催記念～ 2月11日(火・祝) 神奈川県立音楽堂
- 第40回神奈川県ジュニア合唱祭 3月 未定 未定
- 第43回全日本おかあさんコーラス神奈川県大会 4月18日(土) 神奈川県立音楽堂
- 2020年度定時総会 5月16日(土) かながわ県民センターホール
- 第63回神奈川県合唱祭(4日間) 6月 6日(土)・7日(日) 神奈川県立音楽堂
6月20日(土)・21日(日) 神奈川県立音楽堂
- 第63回神奈川県合唱コンクール
(第75回関東合唱コンクール神奈川県大会) 8月 8日(土)・9日(日) 神奈川県立音楽堂

編集後記：今年もあっという間に10月がやってきました。歌っていると時間がたつのを忘れてしまいますが、一年はちゃんとめぐってきます。歌っている方はみんな若い！経験はたくさん積んでも、年は少しずつしかとらないのが合唱人の年輪なのかもしれませんね。元気で歌い続けましょう。(編集長 青山 道代)

神奈川県合唱連盟 情報誌「Kanon(カノン)」

編集・発行 神奈川県合唱連盟・カノン編集委員会

発行責任者 志澤 彰 編集責任者：青山 道代

神奈川県合唱連盟・事務局

〒231-0021

横浜市中区日本大通 15 横浜朝日会館 4 階

TEL：045-681-6033 FAX：045-662-5119

スタッフ常駐：平日：月火木金（休祝日を除く）12:00～16:00

URL <http://kanagawakenren.la.coocan.jp/>

e-mail アドレス kanagawakenren@nifty.com

